

やはちだいせき  
弥八田遺跡【西方町真名子】



弥生時代には、再葬墓とよばれる特しゅな埋葬の仕方が発達しました。これは、死者を一度埋葬した後に掘り返して、壺などに再びおさめ、穴を掘って埋葬する制度です。再葬墓からは、

複数の土器が発見されており、当時の共同墓地の姿をうかがい知ることができます。